

# シルバーだより

2016  
9月  
No.72

発行 公益社団法人 深谷市シルバー人材センター

深谷市上野台2567番地 TEL.048(573)3345  
<http://www.silver-brain.com/saitama/fukaya/>

会員数 1,091 人  
男 792 人  
女 299 人  
平成28年7月31日現在



尾高惇忠生家

(シルバー会員6名が就業しています。)

## シルバー人材センターは

健康で働く意欲のある高齢者に

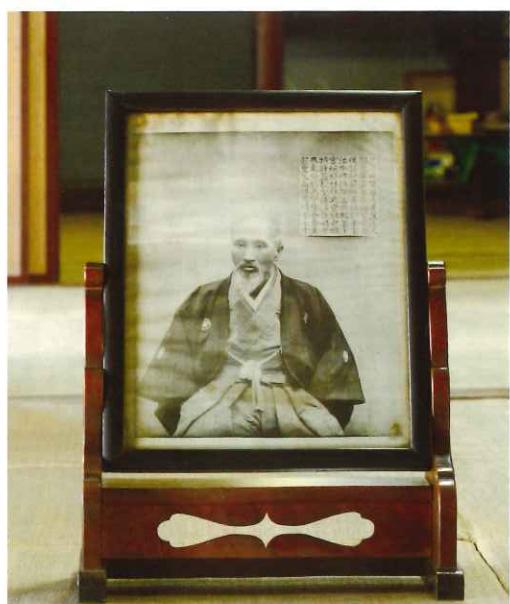
地域社会と連携して

知識・経験・技能を活かした「就業の場」を提供し

生活感の充実、福祉の増進を図り

高齢者の能力を活かした活力ある  
地域社会づくりをめざしています。

センターの理念 <自主・自立、共働・共助>



尾高惇忠70歳の写真

# 平成二十八年度 定時総会開催

理事長挨拶 小暮孝雄

減の約十一万六千人と事業実績にも現れています。

平成二十八年度定時総会が六月二十九日(水)午前十時より深谷市民文化会館小ホールにて開催されました。

木村理事の開会宣言に続いて、三浦理事長の挨拶が行われ、引き続き来賓の深谷市長 小島進様、深谷市議会議長 馬場茂様から挨拶を頂きました。

司会の佐藤理事より、会員数十九名中、出席者百四十六名、委任状百四十名、議決権行使書四百三十五名、合計七百二十二名で総会は成立した旨が告げられました。

議長の選任に移り、小山理事が指名され議案の審議に入り、全て原案通り承認可決されました。

役員・会員表彰が行われ、清水理事の閉会宣言により無事終了いたしました。



深谷市長 小島 進 様

- (一) 平成二十七年度監査報告
- (二) 平成二十七年度事業報告について
- (三) 平成二十八年度事業計画について
- (四) 平成二十八年度収支予算について



この度、理事長に就任しました  
小暮でございます。

よろしくお願い申し上げます。

総人口に占める六十五歳以上の割

合が二十六・七%となり高齢者が四人に一人を超えた現在、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者の働く場や社会参加の場を提供するシルバー人材センターの果たすべき役割は益々大きくなっています。

一方、景気の先行き不透明感や継続雇用の義務化などにより、シルバー人材センターを取り巻く環境は一層厳しさを増しており、このことは、平成二十七年度の契約金額が前年度比五・三%減の約五億五千八百万、就業延人数が三・六%

減の約十一万六千人と事業実績にも現れています。  
こうした状況下ではありますが、健康で働く意欲のある高齢者の期待に応えるため、就業機会の拡大、会員の増強、安全就業の確保に役員、職員、一丸となり全力で取り組んでまいる所存でございますので、市民の皆様をはじめ事業主、企業の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 理事・監事紹介

理事長 小暮 孝雄 (新任)  
副理事長 谷内 隆彦  
専務理事 兼事務局長

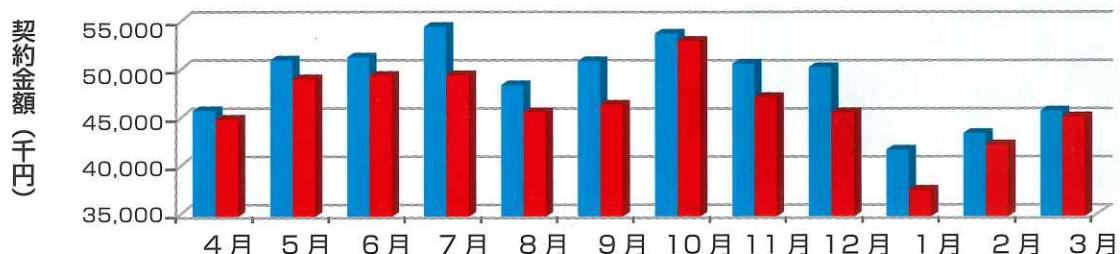
監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事	監事
理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事
森 森	浅見 文雄	川上 麻利	佐藤 長義	柿澤 久之	遠藤 光義	浅野 俊二	小山 進也	清水 進也	吉田 二郎	栗田 理一	小暮 孝雄
(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)

## 平成27年度 事業実績表

区分	平成26年度	平成27年度	増減	前年対比(%)
会員数 (人)	1,110	1,068	△ 42	96.2
就業実員数 (人)	987	994	7	100.7
就業延人員数 (人)	120,201	115,925	△ 4,276	96.4
就業率 (%)	88.9	93.1	4.2	104.7
受注件数 (件)	公共 民間 個人 合計	214 727 4,682 5,623	177 678 4,641 5,496	△ 37 △ 49 △ 41 △ 127
契約金額 (円)	589,332,738	558,192,102	△ 31,140,636	94.7

月別契約金額の推移

■ 平成 26 年 ■ 平成 27 年



## おめでとうございます

- ・長年にわたりシルバー人材センター運営にご尽力いただいた役員の皆様
- ・会員として 10 年以上在籍しセンターの事業発展にその業績が顕著な皆様



役員表彰

内田 新井 内田 宮尾 清水 折田 藤本 原田 小形 笹井 福島	勝太郎	康夫
靖彦 政雄 善晴 瞳 美子 勝国 昭 正巳 秀臣 弘	正巳	福島
瀧澤 諸橋 大神 加藤 原島 真下 吉岡 谷内 伏見 西井 奥野	瀧澤	木村
正代 忠文 田照子 信行 瞳子 政子 健 隆彦 国幸 隆	忠文	要一
萩原 西村 小林 加藤 古田 松原 岡田 大久保 長谷川 森下	西村	武
(敬称略) 武治 直治 信夫 良一 秀明 元子 政雄 文雄 武	武治	武



# シルバーの様々な活動



心肺蘇生法



AED 講習

## 普通救命講習会に参加

私はシルバー会員としてわんぱくランド内で働いています。

深谷市消防本部でAEDの使い方について救命講習を受講しました。人体そつくりの人形を使って心肺蘇生法を行いました。

もし散歩の途中や車を運転中に道路に人が倒れていたらどのような手順で手当てをしたら大切な命が救えるのか、次の手順で行ってくださいと説明がありました。

1、心肺停止確認（倒れた方への呼びかけ）

2、早い119番への通報

3、心肺蘇生とAEDの実施

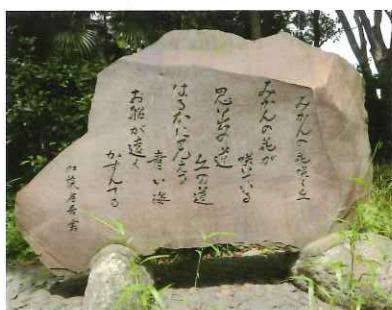
4、救急隊や病院での処置

この4つの輪がすばやくつながることで救命効果が高まるそうです。

私は、AED講習をチャンスがあれば再度受講したいと思っています。

（シルバー会員 山田）

# 散歩の途中で♪♫♪♫



童謡「みかんの花咲く丘」歌碑



「みかんの花咲く丘」  
作詞家・加藤省吾顕彰碑

## 童謡「みかんの花咲く丘」誕生の地

皆さん、童謡「みかんの花咲く丘」誕生の地が、深谷市であることをご存知でしたか。

私は最近、偶然の散歩で、深谷市が誕生の地であることを知りました。深谷市本住町地内、深谷市城址公園東側にある富士浅間神社（別名・智形神社）の参道脇に「みかんの花咲く丘」の歌碑と「加藤省吾顕彰碑」を発見しました。

「みかんの花咲く丘」は、一九四六年に加藤省吾・作詞、海沼実・作曲、歌手・川田正子が歌つて大ヒットした、素晴らしい童謡です。

戦争でこの地に疎開した加藤省吾氏は、両親の里（深谷市本住町）において故郷の伊豆を思い浮かべて、「みかんの花咲く丘」を作詞しました。

代表作に「かわいい魚屋さん」「笛吹童子」「怪傑ハリマオ」等の人気ドラマの主題歌や深谷小学校の校歌も作詞しました。偉大な作詞家の歴史を語り継ぎ、本市の芸術、文化振興の一助とするため、市民有志の情熱により、歌碑の建立の運びとなつたとのことです。

（シルバー会員 梁瀬）



# こんな仕事もして います



解説の様子「尾高惇忠生家内」

渋沢栄一翁と「論語の里」内にある旧渋沢邸「中の家」は、シルバー会員が建物の管理と解説をしていますが、「尾高惇忠生家」は、シルバー会員と「論語の里ボランティアの会」会員が共にお客様の対応をしています。

原則はシルバー会員が主に管理と受付、解説はボランティア会員の役割ですが、繁忙期には相互に解説や建物の掃除を手伝っています。

尾高惇忠は渋沢の十歳上の従兄弟で、渋沢に論語を教え、妹の「千代」は渋沢の妻になりました。そして、渋沢が将軍慶喜の命で、徳川昭武（慶喜の弟）のパリ万博出席に随行したため、惇忠の弟平九郎が渋沢と千代の「見立て養子」になりました。

平九郎は、戊辰の役で惇忠と共に幕府方で戦って敗北、越生で自決しました。

弱冠二十二歳でした。帰国し

てこれを知った渋沢は、慟哭しましたと言われています。

惇忠は、明治になつて富岡製糸場の場長を勤めた後、渋沢が設立した第一国立銀行の盛岡支店長に就任して盛岡経済に貢献、千代は明治十五年、コレラに罹り四十二歳で亡くなりました。

尾高家の歴史を知るため、建

## 「シルバー会員とボランティアが共に解説する尾高惇忠生家」



尾高惇忠生家



旧渋沢邸「中の家」(なかんち)

尾高惇忠生家では、一組のお客様をボランティアが対応している時、別のお客様を、お待たせすることのないよう、受付のシルバー会員も解説をしています。専門家の方々がお見えになることもあります。うかつなことは言えませんが、地元の住人なればこそその話が「参考になった」とお礼を言われる時もあります。

(写真・文 シルバー会員 丹羽)

# あなたも入会しませんか！

◆深谷市シルバー人材センター・会員構成

(単位：人) 平成28年3月末現在

区分	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	計
男性	71	262	282	133	27	3	778
女性	32	117	102	27	11	1	290
合計	103	379	384	160	38	4	1,068
平均年齢区分	男性	女性	全体	最高齢	男性	女性	
平均年齢	70.7歳	69.9歳	70.5歳		87歳	85歳	

## 会員入会説明会

毎月第2・第4木曜日

午前10時より

■深谷市シルバー人材センター  
1F会場にて開催します。

\*事前予約はありません直接お越し下さい。  
〒366-0801

深谷市上野台2567番地

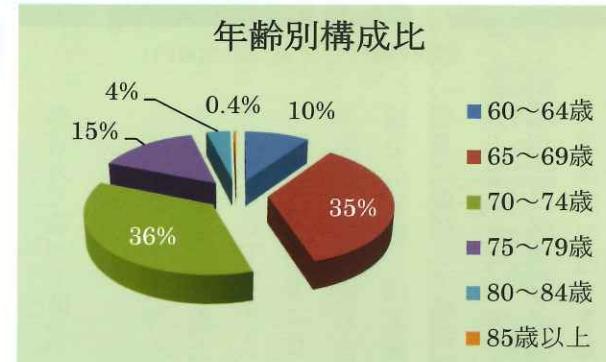
電話 048-573-3345

○深谷市にお住まいの方で60歳以上の方  
(年度内に60歳になる方も含みます)

○健康で働く意欲のある方

○センターの趣旨を理解し、賛同する方

### ご案内図



## あなたも深谷市シルバー人材で 福祉の受け手から社会の担い手へ

### ご入会までのご案内

- ➡ 会員入会説明会にお越し下さい。
- ➡ シルバー人材の仕組みのビデオをご覧下さい。
- ➡ 事務局職員よりの入会説明をお聞き下さい。
- ➡ 「入会申込書」等の書類にご記入いただきます。
- ➡ 理事会の承認後、会員登録のご案内いたします。

\*会員になられても収入の保障、希望する仕事が必ずあるとは限りません。

先日、A新聞の記事の中に、「全国のシルバー会員一人当たりの年間総医療費は一般高齢者よりも六万円低い。元気な人が働くのではなく、働くことで元気になるのだと思う」との記事を読んで、なるほど…と思ったことがあります。そう云えば、シルバーで働く意欲を持つている人は、気持ちのうえでもみんな元気だ。

シルバー会員は、全国に約七十二万人おり、平均年齢は、七十一・五歳とのことであるが、深谷市シルバー人材センターにも、八十歳を過ぎてまだ元気に働いている方が、四十二人もおられる。自分が働くことで、誰かのためになれるということは、われわれ高齢者にとって最も大切な生きがいに違いない。

お互いに、自分の体力に合った仕事で、地域社会に貢献できたら幸せなことである。

(普及啓発委員)

国のシルバー会員一人当たりの年間総医療費は一般高齢者よりも六万円低い。元気な人が働くのではなく、働くことで元気になるのだと思う」との記事を読んで、なるほど…と思つたことがあります。そう云えば、シルバーで働く意欲を持つている人は、気持ちのうえでもみんな元気だ。

シルバー会員は、全国に約七十二万人おり、平均年齢は、七十一・五歳とのことであるが、深谷市シルバー人材センターにも、八十歳を過ぎてまだ元気に働いている方が、四十二人もおられる。自分が働くことで、誰かのためになれるということは、われわれ高齢者にとって最も大切な生きがいに違いない。

お互いに、自分の体力に合った仕事で、地域社会に貢献できたら幸せなことである。

## 編集後記